

## 概要

|        |  |   |  |
|--------|--|---|--|
| 主催     | 公益財団法人 交通エコロジー・モビリティ財団   |   |  |
| 後援(予定) | 「エコドライブ普及連絡会」(警察庁、経済産業省、国土交通省、環境省)<br>「エコドライブ普及推進協議会」<br>(一社)日本損害保険協会、(一社)日本自動車工業会、(一社)日本自動車リース協会連合会、(公社)日本バス協会、(一社)日本自動車連盟、(公社)全日本トラック協会、(一社)全国自家用自動車協会、(一社)日本自動車販売協会連合会、(一社)全国ハイヤー・タクシー連合会、(一社)日本自動車整備振興会連合会、(一社)日本中古自動車販売協会連合会、(一社)全国個人タクシー協会、(一社)全国レンタカー協会、(一財)環境優良車普及機構、(一社)日本自動車運行管理協会、(公財)交通エコロジー・モビリティ財団 |   |  |
| スケジュール | ① 応募期間: 2023年5月9日(火)~7月7日(金)<br>② 表彰式: 2023年11月28日(火)に開催予定の「2023年度エコドライブシンポジウム」の会場で国土交通大臣賞、環境大臣賞、審査委員長特別賞、優秀賞を表彰。  |   |  |
| 募集対象   | <b>事業部門(主に緑ナンバー)</b>   | 自社の車両を保有(リースを含む)するトラック、バス、タクシーなどの運輸事業者。   |  |
|        | <b>一般部門(主に白ナンバー)</b>   | 移動などの業務上で車両を使用している事業者。自社の製品等を運搬している場合を含む。   |  |
|        | <b>支援ビジネス・ユニーク部門</b>   | メーカー等の企業によるエコドライブを支援する機器やサービス、<br>運輸事業部門での脱炭素(カーボンニュートラル)に向けた実施策など。<br>(例 荷主や輸送事業者における非化石エネルギーへの転換に向けた取組みなど)<br>さまざまな主体が実施するエコドライブに関する独自の取組み。<br>(例 SDGs とコラボレーションしたエコドライブの取組みなど) |  |
| 表彰     | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 国土交通大臣賞 【事業部門】</li> <li>● 環境大臣賞 【一般部門】</li> <li>● 審査委員長特別賞 【支援ビジネス・ユニーク部門】</li> <li>● 優秀賞 【事業部門 / 一般部門】</li> <li>● 優良賞 【事業部門 / 一般部門】</li> </ul>   | 1件<br>1件<br>数件<br>6件程度<br>40件程度   | 賞状及び記念品<br>賞状及び記念品<br>賞状及び記念品<br>賞状及び記念品<br>賞状 |
| 参加費用   | 無料   |   |  |

※大臣賞を受賞した事業者は、その後の3回のコンクールでは受賞できません。優秀賞の場合はその後の2回のコンクールで、優良賞の場合はその後の1回のコンクールで、より上位の賞でなければ受賞できません。  
 ※一定レベル以上の活動をしていると評価された場合は、「優秀認定証」「優良認定証」を授与しますので、継続しての応募を歓迎いたします。

# エコドライブ 活動コンクール



## 支援ビジネス・ユニーク部門開設し、応募を開始しました!!

昨年度より新設した支援ビジネス部門と従来からあるユニーク部門を統合し、「支援ビジネス・ユニーク部門」として開設し、応募を開始しました。

メーカー等の企業によるエコドライブを支援する機器やサービス、荷主や輸送事業者における非化石エネルギーへの転換に向けた取り組みや、SDGs とコラボレーションしたエコドライブの実施策など、取り組み内容を審査し、評価が高かった場合には審査委員長特別賞として表彰することを予定しています。

### 新規参加登録

ここでは、エコドライブ活動コンクール参加事業者に関する会社情報や車種・品目担当者情報を入力して頂きます。  
 (事業者名の公表・非公表は選択可です)。  
 こちらで入力頂いた情報をもとに、参加事業者情報の公表やコンクール窓口からの連絡などを致します。  
 入力間違いにはご注意ください。

参加部門 設定

支援ビジネス・ユニーク部門

ご応募はこちらから



参加方法

PCやタブレットからアクセス  
 いただき支援ビジネス・ユニーク  
 部門の参加登録ボタンをクリック

<URL>

<http://www.ecodrive-activity-concours.jp/>

事業部門

国土交通大臣賞

一般部門

環境大臣賞

参加費用  
無料

事業部門 トラック、バス、タクシーなどの運送事業者

一般部門 移動などの業務上で車両を使用している事業者

支援ビジネス・ユニーク部門 メーカー等の企業によるエコドライブを支援する機器やサービス、運輸事業部門での脱炭素やカーボンニュートラルに向けた実施策など、さまざまな主体が実施するエコドライブに関する独自の取り組み

応募期間 5/9火 ~ 7/7金

主催 公益財団法人 交通エコロジー・モビリティ財団

■ 後援(予定)

「エコドライブ普及連絡会」  
 (警察庁、経済産業省、国土交通省、環境省)

「エコドライブ普及推進協議会」

(一社)日本損害保険協会、(一社)日本自動車工業会、  
 (一社)日本自動車リース協会連合会、(公社)日本バス協会、  
 (一社)日本自動車連盟、(公社)全日本トラック協会、  
 (一社)全国自家用自動車協会、(一社)日本自動車販売協会連合会、  
 (一社)全国ハイヤー・タクシー連合会、  
 (一社)日本自動車整備振興会連合会、  
 (一社)日本中古自動車販売協会連合会、  
 (一社)全国個人タクシー協会、(一社)全国レンタカー協会、  
 (一財)環境優良車普及機構、(一社)日本自動車運行管理協会、  
 (公財)交通エコロジー・モビリティ財団

問い合わせ先

(事務局窓口業務委託先:株式会社アスア)

〒453-0804 愛知県名古屋市中村区黄金通一丁目11番地 アスパビル TEL: 052-452-6886 (平日10:00-17:00)

ECO DRIVER.  
これからの、マナー。



## はじめに

公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団は、1997年に設立された「エコドライブ普及推進協議会」(運輸関係等16団体で構成)の事務局を務めるとともに、独自に様々なエコドライブを普及推進するための活動をしています。

この活動の一環として、2011年度から「エコドライブ活動コンクール」を開催して優れた取組を行っている事業者を表彰し、その取組内容を紹介することでエコドライブの更なる普及や運輸事業部門の脱炭素化を図っています。

## 今年のコンクールについて

今年度は、事業部門、一般部門、支援ビジネス・ユニーク部門の3部門で実施いたします。また、最も優れた取組に対して、事業部門では国土交通大臣賞、一般部門では環境大臣賞が授与されます。運輸事業者はもちろんのこと、一般企業からNPO・任意団体・グループなどの幅広い参加をお待ちしております。

|               |   |
|---------------|---|
| 事業部門(主に緑ナンバー) | 自社の車両を保有(リースを含む)するトラック、バス、タクシーなどの運輸事業者。   |
| 一般部門(主に白ナンバー) | 移動などの業務上で車両を使用している事業者。自社の製品等を運搬している場合を含む。   |
| 支援ビジネス・ユニーク部門 | メーカー等の企業によるエコドライブを支援する機器やサービス。<br>運輸事業部門での脱炭素(カーボンニュートラル)に向けた実施策など。<br>(例 荷主や輸送事業者における非化石エネルギーへの転換に向けた取組みなど)<br>さまざまな主体が実施するエコドライブに関する独自の取組み。<br>(例 SDGsとコラボレーションしたエコドライブの取組みなど)<br>※事業部門や一般部門との重複応募も可能です。<br>※詳しくは事務局までお問い合わせください。 |

## 参加メリットは?

社内の  
意識向上・活性化  
につながります

エコドライブ推進の  
支援ツール  
が手に入ります

自社の活動レベルを  
客観的に評価  
できます

参考となる他社の  
優秀な取組事例  
が手に入ります

## 審査の基準は?

本コンクールの事業部門と一般部門では、燃費の改善状況だけを審査するものではなく、事業者のエコドライブ活動の取組内容を幅広い観点から審査します。

|            |  |
|------------|--|
| 1. 取組体制の整備 | どのような社内体制(方針、目標、管理体制など)で活動を行っているか。                           |
| 2. 教育の実施   | 従業員にどのようなエコドライブの教育・指導を行っているか。                                |
| 3. 燃費管理    | どのような仕組みで燃費データを収集・管理しているか。                                   |
| 4. 活動成果    | どの程度の燃費向上を達成しているか。<br>燃費以外の副次的効果とエコドライブ活動に対する評価をどのように行っているか。 |
| 5. 継続実績と方策 | エコドライブ活動を継続するため、どのような取組を実践しているか。                             |

※事業部門と一般部門では、継続して参加する事業者を推奨しています。そのため同点の場合は、継続して参加する事業者を優先して評価します。

※支援ビジネス・ユニーク部門は上記の審査基準によらず、エコドライブに関する特徴的な取組を評価します。

## コンクールの流れは?

### Step 1 公式サイトから該当部門へ参加登録

(詳細は裏面の募集対象をご覧ください)



※画面はイメージです  
<http://www.ecodrive-activity-concours.jp/>

### Step 2 一次審査応募

・公式サイト上のマイページにログインし、ご応募ください。チェックシートに「はい」「いいえ」で答えていただくだけで応募完了です!

・一次審査の結果はその場でわかります。

### Step 3 二次審査資料の提出

・一次審査を通過された方は、マイページにある二次審査に必要な資料をご用意いただき、エコドライブの取組をアピールする資料とともに郵送ください。

・燃費、事故のデータはマイページ内のフォームに従って入力し、印刷して紙でご提出ください。

### Step 4 最終審査

・二次審査で評価の高かった事業者には、最終審査として取組内容などのヒアリングを実施します。

・大臣賞等については審査資料とヒアリング内容を総合的に評価し、受賞事業者を決定します。

### 優秀な事業者を表彰

・審査により大臣賞、審査委員長特別賞、優秀賞、優良賞が選ばれます。  
・公式サイトの中で、自社の審査結果を閲覧できます。  
・「優秀認定証」「優良認定証」を授与される場合があります。(詳細は裏面の表彰内容をご覧ください。)

## エコドライブ推進のための支援ツールは?

### 各種ツールを活用して活動を盛り上げましょう

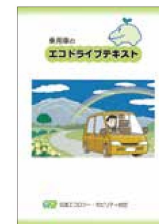
エコモ財団で作成したエコドライブステッカー(130円/枚)、エコドライブテキスト(トラック版、乗用車版、各200円/冊)、「エコドライブ10のすすめ」チラシ・リーフレット・ポスター(無料)、コンクールリーフレット(電子データ)、優秀取組事例集(電子データ)、参加登録証明書(電子データ)、燃費管理支援サイトなどを用意しています。



▲エコドライブステッカー  
(130円/枚)



▲トラックバスのエコドライブテキスト  
(200円/冊)



▲乗用車のエコドライブテキスト  
(200円/冊)



▲エコドライブ10のすすめチラシ・リーフレット  
(無料)



▲エコドライブ10のすすめポスター  
(無料)



▲コンクールリーフレット  
(電子データのみ提供)



▲優秀取組事例集  
(電子データのみ提供)  
(無料)



▲コンクール参加登録証明書  
(電子データのみ提供)



▲燃費管理支援サイトReCoo  
(無料/別途登録必要)

### 表彰された事業者の取組を紹介します。

コンクール応募企業の中から優秀な取組を行なっている事業者を表彰し、優秀事業者の取組内容を公式サイトで公表します。

### 優秀取組事例集

<https://www.ecodrive-activity-concours.jp/data/jirei2022.pdf>